



産業廃棄物処理業のグリーン成長・地域魅力創出促進支援事業

2019年度予算（案）
145百万円（100百万円）

環境再生・資源循環局
廃棄物規制課

背景・目的

産業廃棄物処理施設は、廃棄物の適正処理による生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図る上で必要な施設であり、循環型社会を構築する上で欠かすことのできないインフラとなっている。また、産業廃棄物の収集運搬・処分に関わる業自体が広い意味でのインフラであり、その社会的位置づけは年々重くなっている。しかしながら、依然として市民からは迷惑施設として認識されており、その施設の立地に当たっては周辺住民からの反対を受けがちであるのが現状である。

他方、産業廃棄物処理業者の中には、地域社会と連携しつつ、地域の雇用創出、地域経済の発展、地域循環圏の構築等に貢献している者も徐々に出てきており、こうした動きを促進することが産業廃棄物処理業の社会的地位を向上させ、また、必要な施設の立地を促進し、さらには循環型社会の構築を進める上で重要となっている。

さらに、「産業廃棄物処理業の振興方策に関する提言」や「廃棄物処理制度の見直しの方向性（意見具申）」などにおいても、産業廃棄物処理業がこれまで以上に社会からの信頼を得、かつ社会からの要請に応えることができる「環境産業」へと転換するための一層の取組が求められている。同時に、産業廃棄物のグリーン成長を促進していく必要がある。

事業概要

地域社会に貢献できる産業への転換や国際展開等を含めた産業廃棄物処理業の支援策の検討

事業スキーム

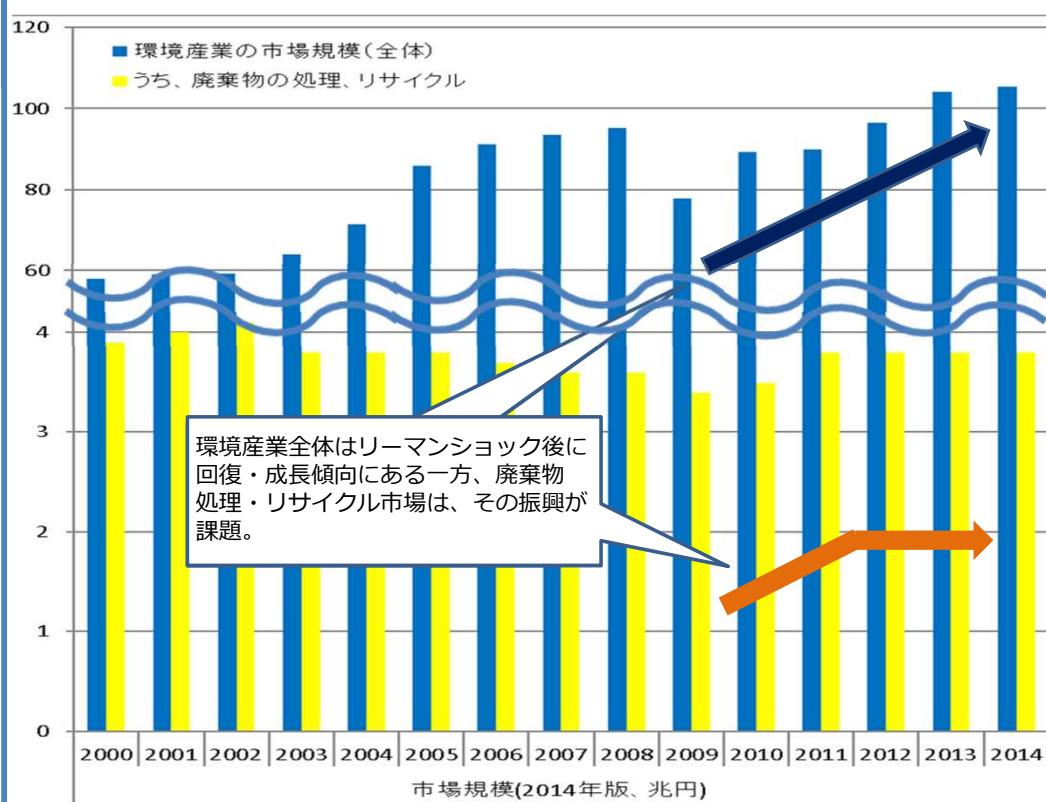
環境省
(施策の検討)

請負業務の発注
←
成果報告

民間企業
(事業の実施)

期待される効果

- ・産業廃棄物処理業のグリーン成長
- ・高度化・優良化
- ・循環型社会の形成
- ・地方創生
- ・地球温暖化対策



	H27	H28	H29	H30	2019
産業廃棄物処理ビジネスの振興策支援					
産業廃棄物処理業の付加価値の検討					
低炭素型産業廃棄物処理のポテンシャルの検討・BAT/BEPリストの作成					
	マニフェストデータ等産業廃棄物処理に係る情報の更なる活用に向けた検討				
	食品残さ等を扱う優良な産廃処理業者の育成				
排出事業者と産業廃棄物処理業者とのマッチングを通じた3Rの推進					
海外展開の促進					
産業廃棄物処理業の経営戦略作成支援					
地域社会に貢献できる産業への転換支援					
担い手の確保及び技術労働者の育成支援					
地域の魅力創出への貢献策の検討					
優良産廃処理業者の更なる育成のための検討等					
優良産廃処理業者の更なる育成のための検討等					
産業廃棄物処理振興ビジョンの策定					
産業廃棄物処理振興ビジョンの策定					